

2022年9月2日

愛知県教育委員会教育長 殿

公立学校における郵便物の管理方法の改善を求める請願

住 所 [REDACTED]
氏 名 加藤豊裕

1 請願の趣旨

私が住む愛知県内の自治体の小中学校を回ってみると、郵便物の管理が随分杜撰であると感じます。郵便物の差入口（スリット）の下にただ大きな箱が置かれているような学校の場合、玄関が空いていれば、箱から郵便物を取り出すことができます。また、差入口が狭すぎて、角2封筒を折らないと入れられないような学校もあります。

学校にはさまざまな個人や団体から重要な文書等が送られてきますので、このような管理方法は問題だと思えます。十分な幅の差入口を備え、施錠のできる郵便受けを県内全ての公立学校に整備すべきです。

現在の学校の多くが建てられた時代、郵便物の管理にはそれほど気を使わなくても良かったのかもしれませんが。しかし今は、個人情報の取扱いをはじめ、さまざまなことに注意を払わなければなりません。多少費用のかかることではありますが、時代の変化に合わせ、必ず対応していかなければならない事柄だと思えます。

2 請願項目

十分な幅の差入口を備え、施錠のできる郵便受けを県内全ての公立学校に整備すること。

